

市
報
に
あ
ら
う
の
な
り





特集

自然を楽しむ

「楽しい」を伝える活動

西栗倉村内の山、植物、生き物を題材に、自然と触れ合うことの楽しさをあわくら会館イベントの村民講師企画を通じて伝えられている「ちぐさ研究室」の清水美波さん（株式会社百森）と川上えりかさん（西栗倉村役場）。まずは山や森林に興味を持ち、そして楽しさを知れるきっかけになればと毎回の活動内容を考えられています。10月に行われた「どんぐりを食べよう！」の回では子どもから大人まで一緒になってどんぐりを割ってみたり、調理をして今までとは違うどんぐりの見方を伝えられていました。

今回はお2人に活動を開始したきっかけや、活動を通して伝えたいことなどお伺いしました。

表紙の人

ちぐさ研究室

川上 えりか
Kawakami Erika

清水 美波
Shimizu Minanmi



目次

特集	自然を楽しむ	3 ・ 6
SDGs 未来都市		7
定例議会		8 ・ 9
あわくら会館		10 ・ 11
にしあわくらっ子		12 ・ 13
村からのお知らせ		14 ・ 25
社協だより		26
その他		27



「ちぐさ研究室」

清水美波さん（以下敬称略）
毎月1回程度あわくら会館の村民講師企画として、二人で村内の山やあわくら会館を使って植物や山に関する活動を行っています。みなさんに参加してもらおう企画とは別に、二人で独自に山に行って生えている木や植物を調査したり、土壌の虫を調べたりもしています。そして調べた情報や植物に関する事柄はSNSで発信しています。

「ちぐさ研究室」というユニット名の由来は、山や植物に関連して葉っぱの緑色にまつわる名前が付けられたからです。色々と調べていたところ緑色の中でも「千草色」があると知り、植物のことをたくさん取り上

げる活動にぴったりだと思い、名付けました。毎回の企画の考案から実際に行うところまで、一人では難しくてできなかったりすることも、二人だからできるし、活動を楽しく継続できていますね。

楽しさを知らないなんてもったいない！

川上えりかさん（以下敬称略）
私は1年半前、協力隊として西栗倉村へ移住してきたのですが、清水も同時期に協力隊として移住してきていて同年代という繋がりで知り合いました。最初は、二人とも大学で山や植物に関する学科に所属していたので、授業でのフィールドワークが楽しかったよねとか共通の話題もあったり盛りが上がりました。この図鑑の著者いいよねとか、かな

りマニアックなところも似ているんです。

話をするうちに普段自分たちとあまり関わりがない人も巻き込んで山や植物の調査とかフィールドワークをしたいと思っていたところ、あわくら会館で村民講師企画があると知り、実際に活動を始めることになりました。山がこんなに近いの西栗倉で、自分たちが山に対して感じている楽しさをみんなにも伝えたい！楽しさを知って欲しい！と思って企画を考え、活動をしています。

村民講師として人に伝えるということ、最初はすごく緊張しましたが、初回の葉っぱから植物を当てるという企画が結構好評で盛り上がり嬉しかったです。私たち自身が楽しみながら運営することも大切になっています。

子どもから大人まで一緒に

清水 今まで14回企画を行ってきましたが、一番印象に残っているのは今年の6月に行った、山の中で正方形の区画を作ったその中に生えている木を調べ尽くすという毎木調査を行う企画です。こちらが何かをレクチャーするというよりも、子どもから大人までみんなで一緒に西栗倉の山を調査できた感じがして、興味がなさそうだった子どもも最後には楽しかったと言ってくれたりしてとても満足度が高い活動になりました。

川上 7月に行った、土の中の生き物をテーマにした企画もとても印象深く覚えています。山から土壌を取ってきて、その中にいる生き物をひたすら探し出すのですが、子どもだけでなく、大人も一緒

になってピンセットで必死に虫を探し出している様子が、とても素敵でした。この時は、大学時代の研究室の先生を九州から招いてゲスト講師として一緒に企画に参加してもらいました。

興味を持ってもらう切り口を考えていく

清水 活動を通して、最近はずっと子どもにより楽しいと実感してもらうにはどうしたらいいかが気になっています。普段は全部「葉っぱ」という括りから、これはこういう形の葉っぱ、これはこういう特性のある葉っぱということを実際に見たり、触ったりして教えてあげるように、知識の解像度上げるには最初は学問的な入口じゃなくてもいいと思うんです。文字で勉強するのが好きな人には論文とか科学

的な切り口で伝えられればいいと思うし、興味はあるけど、どう踏み込んでいいかわからないとか、興味を持つきっかけがない人にはまた別のアプローチで伝えていく、それが体感的に触った違いやにおいとか直観的にわかることで、それらを活動に取り入れていけたら楽しくなるだろうなと思っています。様々な伝え方でまた別の角度からイベントをやっていったら私たちの活動の強みになると思います。

川上 もともと、木がどう生きているとか土壌の生態系はどうなっているかを伝えることに興味があったんです。でも、森で色の採集をしてみたり、どんぐりを食べてみたり、油を搾ったり、本当にいろいろな事を二人で企画していると、山で無限にやれることがあるなと気づきました。それぞれ企画によって来てくれる方も全然違うし、

自分の生活を可視化してみませんか？

皆さんは普段からSDGsに意識して生活を送っているでしょうか。日常生活の場面でSDGsに向き合う上には、抽象的なSDGsを「自身で具体化し、自分の生活様式の中に落とし込むことが大切になります。そこで今回は、自分の生活様式を見直すための方法をいくつかご紹介いたします。

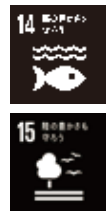
(一社)コード・フォー・ジャパン等が開発した「じぶんごとプラネット」というサイトでは、計30問程度の質問に回答することで、日常生活から排出される二酸化炭素の量が算出されます。結果、どのよ

うな行動が二酸化炭素の排出に寄与しているか、平均値とどのくらい違いがあるのか等分かりやすく把握できます。日常生活の中に隠れているSDGsへの着眼点を見つける、という点については、埼玉県が提供する「エスキューブ」や九州7県で提供されている「エコふあみ」等、気軽に楽しみながら学べる携帯アプリも多くあります。

また村の事業として、事業所や学校、役場職員の間で日々の行動をSDGsの観点から見直す取組を行っています。例えば、「今月何に気をつけて行動しましたか？(仕事・生活)」という設問に回答し、SDGsの17の目標の何処に該

SDGs 未来都市にしあわくら 村の未来を創る、考える

第28話

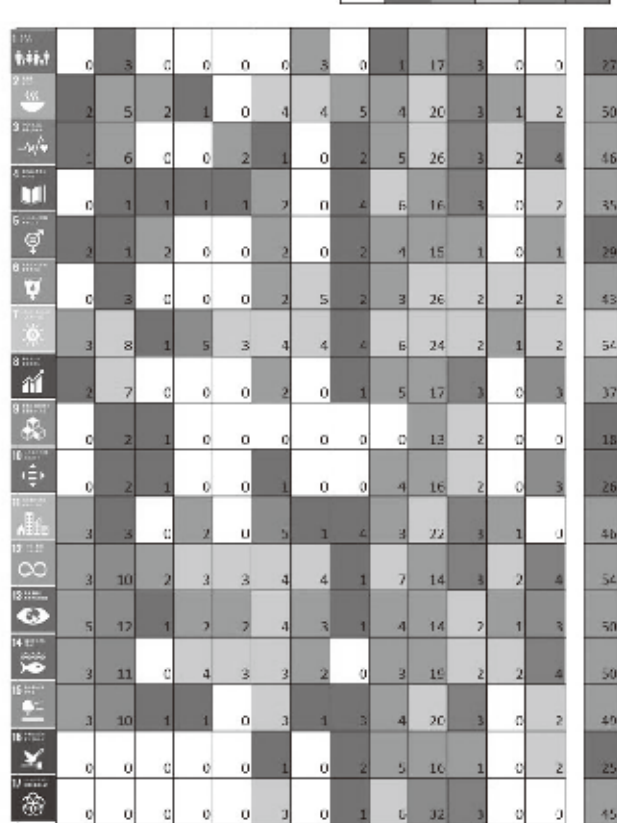


の発展を想定し、SDGsの観点を取り入れたより良い仕事や生活につなげていくことを目指しています。

自身の生活を振り返る方法が多様に提供されている昨今、様々な観点から自身の事をふり返り、より良い生活になるよう、自分の生活を見直してみてはいかがでしょうか。

(地方創生推進室 萩森)

色凡例(振り返りできたゴール目標内集計/総有人数)



学生の時に研究で見ていた森とか山とも全然違う、これからも更にできることがありそうって思えるのは活動を続けてきたからかなと思います。山や自然に対して考える幅が広がりました。

一緒に自然を知れる
拠点づくり

清水 今後は、どこかに拠点を持って西栗倉の自然や昆虫、動物がそこに行けば見られるような場所を作り

たいです。

一緒に虫を捕まえたり、駆除された動物を解体したり、学校でしないようなことができれば、山が近いという利点を生かして子どもたちに伝えられるのではないかと思います。積極的に地元の山主さんや自然が好きな方とも関わりたいです。

川上 西栗倉のように山に近い現場で、標本を作れる場所があったり、小中学生が山を調査してまとめた時にアドバイスできる人がいたり、資料が準備されている場所が

あるのは夢があることなので、実現化できればと思います。子どもに限らず大人にもまずは興味を持ってもらって、そして楽しいと思ってもらいたいです。私たち自身も山をもっと知りたいですし、色々な方と一緒に調査など、山での活動をしていきたいです。

西栗倉にこれから体感できる「知る」という楽しさを伝えたいと色々な方法を試しながら活動されている清水さんと川上さん。これから先どのような企画が行われるのか楽しみです。

文 西栗倉村広報係 宮脇
撮影・デザイン SANSAL inc.
撮影 秋山 淳

〈今月のデザインについて〉
インタビューしたお二人の活動の名前の由来でもある、「ちぐさ色」を基調にしています。

HP → 「ちぐさ研究室」で検索

ちぐさ研究室の短編イメージムービーを公開しています。



広報にしあわくらより

広報にしあわくらは「村の元氣」をコンセプトに誌面を作成しています。こんな特集をしてほしいという方は村民掲示板へ投稿をお願いします！村民の皆さんへ西栗倉村の情報と共に元氣を届けられる広報誌でありたいと考えていますのでご協力よろしくお願いします。

議会だより

定例議会

令和4年9月

村長所信

天候不順の中ではありませんでしたが、なんとか秋の取り入れも終了し、収穫の方も例年並みであったとの報告もいただいているところであります。しかし、長引くウクライナ戦争の影響もあり、農業資材や肥料、また燃料の高騰による農業所得圧迫の窮状が叫ばれていることも現実と受け止めております。その影響は、農業にとどまらず、林業、あるいは計画中であります宿泊施設建設等へも少なからず影を落としておりまして、今後は見直しや変更、また負担の増加など、複数の協議を迫られることとなります。これらの実情をしっか

りと受け止め、それぞれ必要な対策を講じて参りたいと考えております。また、持続可能な農業、漁業も含めた吉野川水系の河川生態系の保護や活性化など「百年の森林構想」とどう整合させ、目指すべき上質な田舎の実現を図るか、これに取り組んで行かなければなりません。脱炭素社会、またデジタル田園都市国家構想への村独自のアプローチとは何か、そしてこれらをすべて村民皆様にわかりやすく、見える化していく必要があると考えています。これにしましては10月号の広報誌と共に全戸に「西粟倉村情報化推進計画」という冊子を配布する予定であります。市町村合併を回避して以降の、

村のあゆみと社会の変化、情報化に関する国の動向などを基本に、今後、西粟倉村の情報化をいかに進めるかをまとめたものになっていますので、是非一読頂きたいと思います。さて、今定例会には、総務常任委員会の報告をはじめ6件の報告事項、条例の改正案件、また一般会計・特別会計の歳入歳出補正予算のほか、令和3年度の決算の認定等計20議案を上程しております。村の経営状況につき、あらゆる角度からこれを審査、チェックして頂きまして、ご意見を賜りたいと考えております。慎重なるご審議と適切なご決定をよろしくお願い申し上げます。上げましてあいさついたします。

一般質問



福井正議員

質問事項

村所有の使用しない、或は使用できなくなった建屋の今後の対策について

質問要旨

ふれあい公園のシャワー及び休憩建屋、公園入口の閉鎖中トイレ、下土居川向うの養鶏場は、いずれも築25年から31年経過して、私を知る限りでも十数

年の放置はおろか、景観も損なっております。農業構造改善事業、県からの補助金事業の養鶏等、各事業の後始末、メンテナンスが出来ておりません。今後、これらをどう対処されるのかお聞き致します。

答

萩原産業観光課長

ふれあい公園は、シャワー棟、公園トイレを含め平成3年度に整備しました。地鶏養鶏場は、平成9年度に旬の里開業に向け、当時、岡山県が推奨していた「おかやま地鶏」の導入、生産のために整備したものです。

ふれあい公園は、当初の水遊び場や人工の滝は、現在では利用しない方向にしております、平成24年度には下段の広場にドッグランを整備しております。養鶏場は、地鶏の飼育をやめてから、近年、村内事業者に貸し出したり、

あわくら会館建設資材の保管場所としてきました。現在活用はしておりません。

今後ふれあい公園は、現在進めている新宿泊施設整備に伴い、観光事業全体の見直しの中で活用を検討します。また養鶏場は、施設撤去には相当な予算を必要とすることから、現状での活用を模索してまいります。

答

青木村長

補助事業によって取得、建設した財産には制限年数が設定をされており、自由に処分することとは出来ません。しかしこの2施設は、その制限年数を既に経過をしております。

あわくらんど、旬の里も含めた道の駅第2ステージの展開に向け、現在駐車場を整備中です。ふれあい公園は、この道の駅の関連施設として新たな活用が期

待されます。

下土居の鶏舎は、出来る限り目的に沿った利活用が出来るよう、今一度新たなベンチャー事業の誘致、アイデアの募集等、働きかけてまいりたいと考えています。施設が放置されている状況は停滞感を免れません。ご指摘を重く受け止め、対応してまいります。

結

福井議員

ふれあい公園内の建屋の屋根は、茅葺で朽ちており、出入りの扉も壊れています。来園者が座って休憩しようと思う気には程遠い環境です。公園入口のトイレは、向かいのCLTトイレができる前から使用不能です。景観も損ない、訪れた方に良い印象を与えていないと思います。

養鶏場は、土地は下土居の所有で、上だけ村の管理と聞いて

います。当然契約上、廃業後も賃料は継続して支払われていると思いますが、廃業して20年、賃料も税金に変わりありません。西粟倉村では、新しい建屋が次々できていますが、使用しなくなったもの、使用できなくなった建屋を一体どうするつもりなのか、その辺疑問も残ります。何をやっても後始末が非常に大切だと思います。

国道に面したあわくらんど入口に喫煙所があります。私が今まで立ち寄った道の駅等で、お客さんが出入りするすぐ横に喫煙所があるところは見た覚えがないです。向こうの閉鎖しているトイレ近辺をきれいにし、喫煙所を設けたらどうでしょう。私の提案として申し上げます。



あつまる、つながる、やってみる

あわくら会館



あわくら会館で
行われる
「生きるを楽しむ」
イベント・活動

あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介



ジャワの影絵芝居とガムラン音楽で異文化交流

10/2（土）に影絵音楽団くぶくぷのお二人が、インドネシアの伝統音楽ガムランとユネスコ無形文化遺産に指定されている影絵芝居ワヤン・クリを上演してくださいました。上演後は楽器や人形を触ることのできる時間もあり、大人も子どもも異文化を楽しく体験できました。



森と人をつなぐ役目をする環境再生医の物語、今秋上映！

映画「杜人」の上映会

東日本大震災以降、全国で広まりつつある大地に空気と水の循環を取り戻す「大地の再生」事業。その第一人者であり、造園家・環境再生医の矢野智徳さんを追ったドキュメンタリー映画です。

■日 時：11月19日（土）※1日3回上映あり

第1回 10:00～11:40

第2回 13:00～14:40

第3回 16:00～17:40

■場 所：あわくらホール

■参加費：一般【村民】1000円

一般【村外】1500円

学生 500円(中学生以下無料)

■申込み：11月17日（木）〆切

※席にあきがあれば当日観覧も可能ですが、なるべくご予約ください。



図書館の新刊情報

一般書

『はじめてキムチの本』 本田朋美／著

『シルバー川柳12』

全国有料老人ホーム協会／編

児童書

『となりのホンDIGツネ』

渡邊智之／写真・文

『小学生からの電気図鑑』

T D G 電気指導会／著



その他の新刊は、HP又は館内設置の図書検索システムをご覧ください。

■ ご利用案内

あわくら会館 西栗倉村影石33-1

開館時間 8:30～22:00

あわくら図書館（あわくら会館内）

開館時間 10:00～18:00

休館日：祝祭日、毎月最終月曜、年末年始

（11月23日、28日が休館）



お問い合わせ先

あわくら会館・図書館 TEL:0868-79-2116

教育委員会事務局 TEL:0868-79-2216

お知らせ・蔵書検索はホームページをご覧ください。

■ あわくら会館・あわくら図書館の詳細はHPまたは館内に掲示したチラシ、Facebookページをご確認ください。参加費の明記がないものは無料です。

村民講師企画

「わんこ読書会 vol.3」

わんこに絵本を読んであげよう！今回は、保護者むけに「動物介在教育と子育て」講演もあります。

■日時：11月13日（日）14:00～16:00

■場所：西のにわ1・2

■講師：青木潤一さん
（動物介在活動コーディネーター）

■持ち物：お気に入りの絵本

■申込み：11月11日（金）〆切
当日参加も可能ですが、なるべくご予約ください。



「やまと森の知らない世界 vol.16

～種から油を搾ろう！～

色々な木の”種”から油を搾って比べてみます。

■日時：11月27日（日）9:30～12:00

■場所：むらまると研究所

■講師：川上えりかさん、
清水美波さん（ちぐさ研究室）

■参加費：500円（資料代）

■申込み：11月25日（金）〆切



村民イラスト 作品 展 開催中

西栗倉村出身、在住の方のイラストをあわくら図書館に展示しています！ぜひご覧ください。

■展示期間：11月1日（火）～11月27日（日）

「親子で簡単クッキングvol.2

～選んで作るオリジナルなマフィン～

親子で選べる具材のオリジナルマフィン作りに挑戦。
（マフィンは6個作れます）

■日時：12月4日（日）13:00～15:00

■場所：いきいきふれあいセンター

■講師：渡部和美さん（別府）

■参加費：500円／組（材料代）

■持ち物：エプロン、三角巾、タオル

■申込み：11月30日（水）〆切



定例のイベント

「あたまイキイキ音読教室」

■日時：11月9日（水）10:00～10:30

「朝の写経会」

■日時：11月12日（土）9:00～10:00

「あわくら俳句教室で俳句作りを学ぼう！」

■日時：11月19日（土）13:30～15:30

「Nestカフェ」

■日時：11月25日（金）17:00～19:00

「読み聞かせの日」

■日時：12月3日（土）11:00～11:30

保育園

親子で保育園での生活を 楽しみました クラス別参観日

10月に3日間、コロナ対策としてクラス別参観日を実施しました。トンボも飛び交う気持ちの良い秋空の下、いつもの保育園での生活をお家の人と一緒に楽しみました。園庭で走ったり、砂場遊びをしたり、散歩コースを歩いたり、保育園横の子どもの森公園では遊具や芝滑り、ドングリ拾いやバツタを捕まえたりなど親子で楽しみました。

また0才児クラスでは、助産師の猪田敦子さんに来ていただき、普段園でも取り入れているわらべ唄にあわせて体を動かすなど、ゆったりと親子で楽しめるふれあい遊びを楽しみました。



日頃の園での生活や遊びの様子、給食の様子などおうちの人に見ていただき、大好きな親御さんに甘える姿もありましたが、笑顔で一緒に楽しい時間を楽しむ様子も多く見られました。

わくわくいっぱい！ 親子遠足！

10月7日（金）、鳥取県にある「とっとり出合いの森」へ親子遠足に行きました。前日からとてもわくわくしていた子どもたち。「明日はおかあさんがきてくれるんよ」、「明日の準備、もうしたからはやくいきたい」と、お友達や先生に話してくれていました。当日は、広々とした芝生の広場や遊具、散歩コース、水遊び場など様々なコーナーがあり、各家庭思い思いの時間を過ごしました。「あつちにあつた」「めいろ」「面白かったよ！」「次は噴水のところにいこう！」と、先生や保護者の方に楽しそうに話す子どもたちの姿を見ることができました。また、出合いの森の敷地内には、どんぐりや松ぼっくりもあり、秋の植物に触れることもできました。今年も保護者の方と一緒に遊ぶことや散策する時間を過ごし、楽しい遠足となりました。次はいよいよ発表会です。去年の発表会から大きく成長した姿



を、子ども一人ひとりが自分なりに表現できるよう楽しんで練習していきます。

幼稚園

小学校

社会見学

山の木々が秋色に染まり始めた10月14日、1～5年生は社会見学に行ってきました。

〔1・2年生〕

勝央町のファーマーズマーケット・ノースヴィレッジに行きました。入園ゲートでは可愛いウサギ2羽が、お出迎えをしてくれました。木の実や落ち葉を拾いながら秋探しをしたり、アスレチックを使って体を動かしたりなど、大自然の中では、そこから発見する生活科の学びが盛りだくさんでした。

子ども達の元気な声が響き渡り、楽しく活動している姿がたくさん見られた一日でした。



〔3～5年生〕

津山圏域クリーンセンターに行きました。ごみが搬入されるプラットホーム、手選別作業の様子やごみピットを見学した後、リサイクルプラザでたくさんさんの展示を見て学習し、「見て、聞いて、行動に移そう！」を胸に、美作総合運動公園へと向かいました。最後に、湯郷オルゴール夢館でオルゴールの美しい音色を楽しみました。村外の施設を巡り、集団行動の仕方を体得する機会をもち、教科の学習について知識を深めることができました。

修学旅行の思い出

9月29日～30日、3年生は修学旅行で山陰方面へ行きました。はじめに潜戸観光遊覧船に乗り、長い年月をかけてできた神秘的な景色を見ました。松江城では天守閣からの展望を、八重垣神社では占いやおみくじを楽しみました。夜は皆生温泉でおいしい夕食をいただき、ビーチ散策や大浴場を満喫しました。

2日目は水木しげるロードで買い物を楽しんだあと、テーブルマナー講習を受けました。少し緊張しながらも、楽しくマナーの勉強をしました。その後の蒜山ジョイフルパークでは、時間いっぱい遊ぶことができました。2日間で貴重な体験ができたうえに、ガイドさんや運転手さん、旅館や各施設の方々がとても親切にしてください。心あたたまる旅行になりました。卒業まであと数ヶ月、修学旅行でできた最高の思い出を胸に、それぞれの進路実現に向けて努力していきます。



中学校

むらまると研究所通信 Vol.13

超小型電気自動車（一人乗り）を体験しませんか！ 利用実証に伴い無料で貸出しています

現在、岡山トヨタ自動車株式会社やトヨタ・コニック・アルファ株式会社等と連携し、超小型電気自動車を村内に設置しています。雪が多い西栗倉での使用頻度、開発予定の予約管理システムの検証などを実施しています。
村民の皆さまにも無料で貸出しています。今回は利用にあたって気になるポイントを解説します。

- どこに設置してありますか？
⇒ む labo(旧 J A 跡)と、あわくら温泉駅の2か所です。専用充電器も設置しています。
※ 急速充電機は使用不可です。
※ 1回の充電で 50 ～ 60 km程度走行可能、スタッドレスタイヤも準備しています。
- 利用したいときはどうしたらよいですか？
⇒ 利用希望の2日前までに、むらまる研事務所まで来訪(平日)もしくは下記の電話・メールにてお問い合わせください。1回の予約で最大3泊4日まで利用可能です。
電話：090-4109-6500
メール：muramaruken+mobility@gmail.com (担当 猪田)
- 利用条件はありますか？
⇒ 普通自動車免許（A T 限定可）をお持ちであれば利用可能です。初回の貸し出し時に 15 分程度の説明の受講が必要（オンライン可）ですので、予約時にご相談ください。

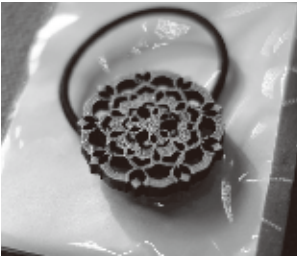
今年もやります！実践クリエイティブツール特別講習 ～レーザーカッター・真空成型機・3Dプリンタがあったら、何つくる？～

む laboにあるデジタル工作機に触れてみませんか。3回の講習を終えると、これらの工作機を使えるようになります。
あなたのアイデアを形にしてみませんか？

- ◆ 対象：西栗倉村民の方
- ◆ スケジュール（3回すべて参加必須）

第1回：12/2（金）	18:30 - 20:30	「つくってみたい」を考える
第2回：12/9（金）	18:30 - 20:30	設計・データ作成+製作
自由製作期間（参加自由）		
第3回：2/4（土）	10:00 - 12:00	発表会

- ◆ 会場：む labo
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 応募フォームは右の QR コードから（応募〆切：11/25（金））



前回参加者が製作した革のヘアアクセサリ



特色ある教育通信

小学6年生 自分より小さい子どもに
「木のおもちゃ」をつくる

今年も株式会社「木の里工房木薫」の國里哲也さん、舟橋直哉さんにご協力いただきながら、「あわくらトイプロジェクト」がスタートしました。

プロジェクトでは、小学校6年生の時にもちやを設計し、1年越しに中学校の技術の時間で作り上げます。

最初の授業では、おもちゃ作りの課程や使ってもらう人が安全に使うことができるおもちゃへの責任についてお話しいただきました。

自分のためのものづくりではなく、相手(対象)のためのおもちゃづくりを行なうには、様々なことを想定して作らなければなりません。次に作るおもちゃの対象年齢で

ある幼稚園や保育園の子どもたちについて「何で遊んでいるか」ではなく、「どのように遊んでいるか」をポイントに観察しました。

保育園の子どもたちは、ボールをつかんだり、電車のおもちゃを走らせたり、1人でもくもくと遊んでいる子が多いようにでした。対して、幼稚園の子どもたちは友達と話しながら塗り絵をしたり、ブロックで遊んだり誰かと一緒に遊んでいます。

ほかにも幼稚園児になると「紐を編んだりもできるのか」と、できることが違うと使うおもちゃや遊び方も違うことに気づいたようでした。

プロジェクトが始まって間もないのですが、どんなおもちゃを作るかイメージを膨らませている班もあります。どんなおもちゃを思い浮かべ、完成させていくのかこれから楽しみです。

教育コーディネーター 今井晴菜



インフルエンザワクチンの予防接種について

10月1日からインフルエンザワクチンの予防接種が始まります。接種後2週間から約5ヶ月間、免疫効果がありますので、インフルエンザが流行する前に、早めに予防接種を受けておきましょう。

接種期間	令和4年10月1日～令和5年3月31日					
接種場所	① 西栗倉村診療所(※予約が必要です。午後の時間帯にお電話ください。) TEL79-2220					
	② 県内の医療機関(※予約が必要です。)					
	③ 県外の医療機関(※県外で接種される65歳以上の方は事前に保健社課までご連絡ください。)					
持参物	保険証など年齢が確認できるもの(助成券が送付されている方は必ず一緒にお持ちください。)					
料金	下記のとおり(各年齢や世帯に応じて、助成の有無や、助成額が異なります。)					

※中学3年生以下の方で、西栗倉村診療所以外の医療機関で接種された場合は、領収書・接種証明書・印鑑・受け取り口座の通帳をお持ちのうえ、保健福祉課までお越しください。
※生活保護・非課税世帯で、10月2日以降予防接種時に65歳となる方は、接種する前に保健福祉課までご連絡ください。

年齢別		0歳から12歳まで		13歳から15歳まで		65歳以上又は※1	
回数		2回接種		1回接種		1回接種	
世帯別		生活保護・非課税世帯の方	課税世帯の方	生活保護・非課税世帯の方	課税世帯の方	生活保護・非課税世帯の方	課税世帯の方
西栗倉村診療所で接種される場合	自己負担額	0円 ※2	1,500円 (1回あたり)	0円 ※2	1,500円	0円 ※2	1,700円
西栗倉村診療所以外で接種される場合	自己負担額	医療機関により異なる				0円 ※2	1,700円
	助成額	0～12歳 3,000円	0～12歳 1,500円	13～15歳 3,000円	13歳～15歳 1,500円	65歳以上 4,600円	65歳以上 2,900円

- ※1 60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する方。
- ※2 保健福祉課からお送りする助成券を必ずご提示ください。
ご不明な点などございましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

保健福祉課 79-2233

带状疱疹ワクチンの接種をご検討ください！

日本人の3人に1人は80歳までに带状疱疹にかかると言われています。带状疱疹は水ぼうそうと同じウイルスで起こる皮膚の病気で、身体の左右どちらかの神経に沿って、痛みを伴う赤い斑点と水ぶくれが多数集まって帯状に生じます。通常、ピリピリとした強い痛みが先行して現れ、その後皮膚症状が出現します。症状は3～4週間ほど続き、腕や胸、背中、顔、首などにも現れることがあります。

近年、診療所へも带状疱疹にて受診される方も多くみられます。带状疱疹に一度かかると、『带状疱疹後神経痛』といった合併症を発症する頻度が高く、神経が損傷されることで、「ピリピリした」「焼けるような」「締め付けるような」持続性の痛みが3ヶ月以上も続くことがあります。带状疱疹は、免疫力が低下した時に発症します。带状疱疹にならないために、日頃からバランスのよい食事、睡眠の確保など心がけることが大切です。
ご自身での体調管理に加え、带状疱疹ワクチンで予防することもできます。この度、西栗倉村でも10月1日より、带状疱疹ワクチンの助成金の支給が始まりました。
下記のとおり、2種類のワクチンがありますので、ご自分に合うものをご検討ください。

※接種の際は予約が必要です。西栗倉診療所までご連絡ください。

ワクチンの種類	シングリックス（不活化）	水痘(生)
抑制効果	50歳以上 97.2% 70歳以上 89.8%	51.3%
接種方法 / 回数	筋肉注射 / 2回	皮下注射 / 1回
持続期間	8年後で84%の有効率	5年で効果減弱
適用年齢	50歳以上	
接種不適合者	不適合者なし	免疫抑制状態の方 ステロイド・免疫抑制剤治療中の方 抗リウマチ剤・抗がん剤治療中の方
費用	自己負担 :11000円 助成額 :11000円	自己負担 :3280円 助成額 :4000円

祇園わだ内科クリニック HP より一部抜粋

西栗倉村国民健康保険診療所 79-2220

第 74 回 人 権 週 間 の お 知 ら せ

令和4年12月4日（日）～10日（土）

『誰か』のことじゃない

国際連合は、世界人権宣言採択の日である12月10日を「人権デー」に、10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに、人権尊重の考え方の普及に努めてきました。

近年は、SNS上で他人を誹謗中傷したり、個人の名誉やプライバシーを侵害したり、差別を助長するような情報を発信するなど、インターネット上の人権侵害が深刻な問題となっています。

様々な人権課題がある中、これらは決して、自分以外の「誰かのこと」、「自分には関係のないこと」ではありません。本年度も人権問題を自分や自分の身近な人の問題として捉え、互いに人権を尊重し合うことの大切さを認識し、他人の人権にも配慮した行動をとることができるようにしていきましょう。

人 権 講 演 会 の お 知 ら せ

①日時：令和4年11月13日（日）13:30～15:30

②会場：あわくら会館 百森ひろば

③講演：「生きるを楽しむ ～人に媚びない自助と互助～」

④講師：サウンドクリエイター 井谷優太 氏 ほか

★紹介：手足にフィジカル的な障害があっても音楽活動ができる方法を独自に確立し、音楽制作やライブ活動をしているマイノリティ・サウンドクリエイター。近年では、東京2020セレモニーステージでのパフォーマンスも実現されている。講演会では音楽演奏と簡単な音楽制作講座も行う予定です。



保健福祉課 79-2233

ケーブルテレビ利用料の変更について

現在、本村では美作市ケーブルテレビを月 600 円の料金で提供していますが、美作市内での利用料は月 1,040 円となっており、この差額については本村の一般会計から補填しています。今後、村の光ファイバ網やケーブルテレビ配信施設の更新など、施設の維持管理費の増加がみこまれています。村の光ファイバ事業の安定的な運営のため、次のとおり利用料を変更します。

令和5年4月	600円/月	→	800円/月
令和6年4月	800円/月	→	1,040円/月

総務企画課 79-2111

勝英特産の野菜・花の新規栽培者募集

勝英特産のアスパラガス・りんどうについて、販売農家として栽培を検討されている方を対象に、新規栽培説明会を開催します。

アスパラガス…3～10月までの長期出荷で収益確保。

りんどう………仏花としてもカジュアルでも幅広い用途。涼しい場所が栽培に向いており、西栗倉村は栽培適地。

◆ 開催日時・場所

日 時：12月5日（月）13:30～

場 所：JA英北支店 2階会議室

申込締切：12月1日（木）

申込・問い合わせ先

JA晴れの国岡山勝英統括本部 英北アグリセンター

0868-78-3131



りんどうPR動画

JA晴れの国岡山勝英統括本部 英北アグリセンター 0868-78-3131

文化協会主催 西栗倉村文化祭

9月24日(土)25日(日)に、あわくら会館・百森ひろばを会場に、文化協会主催・西栗倉村文化祭を開催しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、ステージ発表は行わず展示のみの文化祭となりました。文化協会員の研修の成果をはじめ、村民の方の刺繍や絵画、村内企業の商品など、皆さんのご協力で色々な作品を展示することができ、訪れた方も、じっくりと作品に見入っていました。

25日(日)には、保健福祉課が企画したカゴメ株式会社の協力による「ベジチェック」も行われました、手のひらで1日に必要な野菜が摂取できているかがわかるということで、みなさん作品を鑑賞される合間に気軽にチェックされていました。



教育委員会 79-2216

秋の交通安全県民運動報告

9月21日(水)から30日(金)にかけて、「秋の交通安全県民運動」が県下一斉に行われました。本村でも、交通安全推進委員による街頭指導や広報車による啓発活動が実施され、25日(日)にはカーブミラー清掃が行われました。期間中、ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

日が暮れるのがすっかり早くなりました。自動車の皆様は早めの点灯を心がける、歩行者の皆様は夜光反射材を身につけ、自分の存在をしっかりとアピールするなど、交通事故を起こさない、交通事故に遭わないようにしましょう。



総務企画課 79-2111

令和4年度西栗倉村福祉大会を開催しました！！

9月25日(日)、西栗倉小学校体育館において、「令和4年度西栗倉村福祉大会」を開催しました。今年も昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小しましたが、米寿をはじめ、村内でご活躍の高齢者の皆さんをお祝いさせていただくことができました。

余興には、西栗倉小学校全校児童とみどりの共和国合唱団のみなさんによる合唱を披露していただきました。受賞された方はもちろん、高齢者の皆さんには今後も、末長く元気で活躍していただきたいです。



令和4年度 福祉大会受賞者

米寿表彰
(昭和8年9月16日～
昭和9年9月15日生まれ)

地区名	氏名
大茅	井上 寛子
塩谷	赤代 都
塩谷	清水 一男
塩谷	林 喜美子
塩谷	井上 サツ子
谷口	春名 峯子
谷口	尾関 仲代
影石	森本 フサ子
影石	坂本 信子
別府	白岩 一朗
別府	金田 康子
別府	青木 祥枝
中土居	福島 緋佐子
中土居	福島 光恵
筏津	建元 明子
知社	小林 サチエ

頌徳状贈呈
(満年齢90歳到達者)

地区名	氏名
大茅	金田 一子
大茅	上山 瑞枝
大茅	萩原 君江
坂根	釜本 民代
猪之部	井上 三千恵
塩谷	新田 一男
谷口	政久 民江
引谷	乾 里江
引谷	平田 ヨシエ
中土居	井上 あやの
中土居	宮脇 昭
知社	小松 義和
知社	清水 文子
知社	清水 堯子
知社	安妻 一女

珍寿表彰
(満年齢95～99歳到達者の内、
在宅生活者)

地区名	氏名
影石	福島 勇
坂根	草刈 光子
谷口	尾関 秀雄
坂根	檀原 重男
大茅	矢部 千代恵
影石	福島 安恵
大茅	萩原 かつの
別府	青木 さち子
塩谷	矢代 清子
猪之部	河野 厚子
筏津	手越 實
知社	小松 和子
知社	小松 英夫
別府	國里 都代子
影石	萩原 ちかゑ
大茅	萩原 きくゑ
大茅	井上 日子

金婚表彰

地区名	氏名
塩谷	清水 一實
	清水 和美

村長表彰 (老人クラブ連合会)

地区名	氏名	表彰の種類
筏津	手越 實	優良会員

村長表彰 (8020運動)

地区名	氏名
大茅	井上 吉男
谷口	浅野 さち子

村長表彰 (身体障害者福祉協会)

地区名	氏名	表彰の種類
中土居	神原 美津子	自立更生
谷口	山根 政秀	自立更生
別府	白岩 康憲	家族援護者

老人クラブ連合会長表彰

地区名	氏名	表彰の種類
大茅	井上 紀代二	優良会員
大茅	萩原 武壽	優良会員
猪之部	井上 三千恵	優良会員
猪之部	延東 寛子	優良会員
別府	白岩 怡代子	優良会員
中土居	神原 美津子	優良会員
中土居	井上 あやの	優良会員
下土居	山下 花江	優良会員
筏津	高木 安子	優良会員

※年齢等基準日は令和4年9月15日時点

保健福祉課 79-2233

税を考える週間

これからの社会に向かって
11月11日～11月17日

一人ひとりの納税が
社会の中で実ります

税を考える週間 検索
<https://www.nta.go.jp>



総務企画課 79-2111

マイナンバーカード交付案内を受け取られた方へ

交付受付時間 月曜日～金曜日（除く土日祝日）→8:30～17:15
毎月第4日曜日→9:00～16:00

11月の日曜日交付は **11月27日** (9:00～16:00)
平日の受け取りが難しい方は是非ご利用ください（要事前連絡）。



最新の情報はマイナポイント事業
ホームページをご覧ください！

マイナポイント

マイナポイントの受取は2023年2月末まで！

総務企画課 79-2111

12月3日～9日は、障害者週間です。

12月3日（土）から9日（金）は「障害者週間」です。この週間は、障がいの有無に関わらず互いに個人を尊重し、「誰もが暮らしやすい地域社会」の実現をめざし、障がいを自分自身の問題として捉え、理解を深めることを目的に制定されました。

障がいは、事故や病気などによって、誰にも生じるものです。障がいは多種多様で、外見ではわからないものもあります。障がいに不自由さはあっても、周囲の理解や配慮があればできることがたくさんあります。

この機会に、障がい者の自立と社会参加に対して私たち一人ひとりが努力し、障がいのある人もない人も、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる村を目指しましょう。

保健福祉課 79-2233

あわくら大学9月講座 チャーリーさんのパフォーマンス鑑賞

9月16日（金）に、あわくら大学9月講座「チャーリーさんのパフォーマンス鑑賞」と題して、大道芸人チャーリーさんによるバルーンアートやジャグリングなどのパフォーマンスを鑑賞しました。

西栗倉のイベントにたびたび来ていただくチャーリーさんですが、大学生の皆さんは初めて間近で見られたようです。当日は幼稚園児・保育園児も一緒に鑑賞し、大学生は子どもたちの可愛さに笑顔になったり、チャーリーさんのマジックに驚いたり、楽しい時間を過ごせたようです。幼稚園児は帰り際にさよならタッチで挨拶をして、大学生は笑顔で答えていました。



教育委員会 79-2216

第6次西栗倉村総合振興計画取組状況の参考とするため、毎年実施しています 「生きるを楽しむアンケート調査」へのご協力のお願い

村では、令和3年度から令和12年度を計画期間とする第6次西栗倉村総合振興計画に掲げる「生きる楽しむ百年の森林に育まれたむら」の実現に向け、村づくりを進めています。村民の皆さまに1年間の村の取組を評価していただき、策定した計画を見直しながら、より良い村づくりを進めるため、ご意見やご感想をアンケート方式で伺います。調査票は、11月中旬に順次送付いたします。集計結果については、取りまとめ次第公表する予定です。
積極的にご協力くださいますようお願いいたします。

調査対象：村民（高校生以上）

回答締切：12月16日（金）

回答方法：

- ① 返信用封筒で返信
- ② 役場へ直接ご提出いただく
- ③ インターネットでご回答いただく

地方創生推進室 79-2221

おしえて年金

11月 は「ねんきん月間」、11月30日(いいみらい)は「年金の日」です！

日本年金機構では、厚生労働省と協力して、毎年11月を「ねんきん月間」と位置づけ、国民の皆様に公的年金制度に対する理解を深めていただくための取組を行っています。

また、11月30日は「年金の日」です。この機会に「ねんきんネット」を利用して、ご自身の年金記録の確認や年金受給見込額の試算をして、老後の生活設計に思いを巡らしてください。（「ねんきんネット」のご利用登録は、日本年金機構ホームページより可能です。）

お問合せ 津山年金事務所 0868-31-2360

ご注意ください！狩猟期間のお知らせ

11月15日から狩猟期間が始まります。農作物等への被害防止を目的として、イノシシとニホンジカに限り、狩猟期間を3月15日までとしています。野山へ出かける際には、目立つ色の服装を心がけるなど十分にご注意ください。

産業観光課 79-2230

12月1日は世界エイズデーです

これは、世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的にWHO（世界保健機関）が1988年に制定したものです。美作保健所勝英支所では、HIV・エイズの正しい知識の普及啓発と早期発見のため、夜間の相談・検査を実施します。

日時：令和4年12月7日（水）16時～19時（電話等で要予約。前日11時まで）

場所：美作保健所勝英支所（美作市入田291-2 勝英地域事務所1階）

電話：0868-73-4054

この他、定例検査も毎月第3水曜日10時～11時に行っていますので、ご相談ください（要予約）。

問い合わせ先 美作保健所勝英支所 0868-73-4054

津山商業高校販売実習『津商モール』

～ COME BACK 今までのカタチ COME ON これからのカタチ ～

津商モールは生徒が仕入れから販売、決算までを行う学校行事です。地域の皆様に支えられ今年で第14回目を迎えます。3年ぶりに学校をとりだして皆様と対面しての開催をすることになりました。美作地域の企業を中心に協力いただき、食品・雑貨などを取り揃えて、年齢問わずお買い物をお楽しみいただける行事となっています。今年は今までの津商モールにはなかった新しい企画を考え中です！感染症対策にも努めてまいります。皆さん、ぜひご来場ください。

開催日時：11月26日（土）10：00～14：00

開催場所：アルネ津山・ソシオー番街

問い合わせ先 岡山県立津山商業高等学校 0868-88-2421

俳句

「兼題」 紅葉

秋風

自由題

選者 吟

山すでに

閉づる気配の秋の風

あわくら俳句教室 十月句会

選者 乾 北星

窓際のこちよき席秋の風

もの言へど返事なき様秋の風

アサギマダラ旅の途中の道の駅

秋の風とらへてトンビ点となる

散り落ちて五十二坪の大銀杏

十三夜影絵めきたる後山

秋の薔薇一輪にして彩尽くす

曼殊沙華フアインダーには白一輪

建元 照子

〃 〃

小坂 康子

〃 〃

乾 沙織

〃 〃

春名 洋子

○次回は十一月十九日（土）毎月第三土曜日の午後一時三〇分からあわくら会館で活動しています。丁寧に教えますので、初心者の方もぜひご参加下さい。

川柳

「家」

「あっさり」

「自由吟」

栗の実川柳社 十月句会から

淋しいね空き家が増える過疎の村

にぎわったあの日の顔も音もない

大の字になって安らぐ家が有り

あっさりと勝てると思った侵略者

少しでも脳トレ体操ボケ防止

アイウベのお口体操続けよう

秋夜長読みたい本を積んでみる

河野 紀子

清水 早苗

西本 英子

井上 吉男

河野 孝子

建元 照子

熊見 まちこ

人の動き

令和4年10月1日現在の動き

- 人口 1,377人 (5)
- 男 654人 (3)
- 世帯 598戸 (3)
- 女 723人 (2)

■ 亡くなられた方

山本 いと江 様 (坂根) 10月5日 91歳

善意の窓

令和4.9.13 ～ 令和4.10.13

- お悔やみ申し上げます 影 石 尾久土 葉月様 母 さち子様 香典返し
- おめでとうございます 別 府 道上 正寿 様 長男 登志男様 結婚内祝
- お大事にしてください 坂 根 田中 貞己 様 本人 退院内祝

お知らせ

「広報にしあわくら」についての意見・要望、ご自身のやっていること・やりたいことを紹介したい、協力者募集等々どなたでもお気軽に投稿してください。村内企業限定で求人情報も掲載します。

〔投稿方法〕

- ・PCから…
西栗倉村役場ホームページにアクセス→画面上「お問い合わせ」→「村民掲示板」へ
- ・あわくら会館内(図書館受付)に設置してある掲示板用紙を投稿箱へ



◀ 村民掲示板ページQRコード



留意事項

毎月広報係が内容を精査し、掲載の可否を決定します。(15日頃までの投稿を次号へ掲載)事業性のある広告は一般チラシとして有料で折り込みを受け付けています。

黄金泉	大人700円→500円 小人500円→400円	黄金泉	大人700円→500円 小人500円→400円	黄金泉	大人700円→500円 小人500円→400円	黄金泉	大人700円→500円 小人500円→400円	黄金泉	大人700円→500円 小人500円→400円
元湯	大人500円→400円 小人250円→200円 (小学生未満無料)	元湯	大人500円→400円 小人250円→200円 (小学生未満無料)	元湯	大人500円→400円 小人250円→200円 (小学生未満無料)	元湯	大人500円→400円 小人250円→200円 (小学生未満無料)	元湯	大人500円→400円 小人250円→200円 (小学生未満無料)

9月中の移動	
出生	0人
死亡	3人
転入	8人
転出	0人

義援金ありがとうございました

ここ最近、世界では戦争が起きたり、日本各地で自然災害が多発しています。みなさまには、人道支援金や災害義援金のお願いをしています。毎回、温かいご支援を頂き、誠にありがとうございます。令和4年度にお願いしていた支援金、義援金のご報告をさせていただきます。

ウクライナ人道支援金	48,764円
令和4年度大雨災害義援金	21,073円

どちらも、岡山県共同募金会を通しまして送金をしています。なお、引き続き、台風15号による災害義援金を受け付けております。温かいご支援をよろしくお願い致します。

募金期間 10月1日～12月31日まで

社協杯ゲートボール大会

10月17日(月)に社協杯ゲートボール大会を開催しました。
6チームで白熱した試合が繰り広げられました。ゲートを通るたびに歓声とため息が混じってとても盛り上がる大会でした。

【成績】

優勝 長尾チーム
準優勝 筏津チーム
第3位 チーム・グリーン

おめでとうございます！



ミニシルバー人材センターだより

令和4年10月1日より『ミニシルバー人材センター』を立ち上げ、順調に1ヶ月が経過しました。ミニシルバーの会員も、33名(男性20名・女性13名)の登録があり、10月から活動を行っています。依頼件数も、少しずつ増えてきています。主な内容は、草刈り・草取り・庭木の剪定・納屋、蔵の片付け等です。

これから、雪の季節になります。雪かきの依頼もお待ちしております。

仕事、ミニシルバー人材センターにおまかせください！

仕事の依頼は、まずお電話ください。仕事内容をお聞きし、日程調整して作業に行かせていただきます。

【募集中】

健康かつ働く意欲のある概ね60歳以上の方、一緒に活動して働いてみませんか？
お問合せ先 西栗倉村社会福祉協議会 ☎ 79-2561



第 2 5 回

全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会 U-14 女子の部 優勝

9月24日(土)・25日(日)に和歌山県で行われた「第25回 全国ヤングクラブ男女優勝大会」に、西栗倉中学校1年生の野田紗希さん(シーガルズジュニア所属)が岡山県代表として出場しました。大会ではすべての試合で勝利し、見事優勝しました！大会後に役場を訪れ、青木村長以下、役場職員を前に『皆さんに支えてもらって、このような結果が残せました。ありがとうございました。これからも一生懸命頑張りますので、応援よろしくお願いします。』と結果報告をしました。

教育委員会



■ 入札状況 (税込)

担当課	事業名	施工場所	落札業者名	契約金額
産業観光課	令和4年度治山堰堤浚渫工事(金比羅)	坂根	有限会社小松組	3,740千円
建設課	中土居地区水道管延長工事	中土居	(有)森下建測	1,837千円
建設課	林道ダルガ峰線改良工事	大茅	大茅土建(有)	13,200千円

11/8	火		
9	水	<会館イベント>あたまイキイキ音読教室 (P10)	
10	木	子育て相談 10:00~16:00 (いきいきふれあいセンター)	可燃
11	金		かん
12	土	<会館イベント>朝の写経会 (P10)	
13	日	<会館イベント>わんこ読書会 (P10)	
14	月		可燃
15	火	ふれあい体験学習 (乳児) 9:40-11:20 (百森ひろば)	
16	水		
17	木		可燃
18	金		資源
19	土	<会館イベント>あわくら俳句教室 (P10)	
20	日		
21	月		可燃
22	火		
23	水	勤労感謝の日 図書館休館日 山の生き物調査し隊!9:00-13:00(あわくら会館集合)	
24	木		可燃
25	金	<会館イベント>Nest カフェ (P10)	びん
26	土	む labo オープンデー 10:00-17:00 (むらまると研究所)	
27	日	<会館イベント> やまと森の知らない世界 vol.16 (P10)	
28	月	図書館休館日	可燃
29	火		
30	水	納 国民健康保険税 11 月期納期限	
12/1	木		可燃
2	金		資源
3	土	<会館イベント>読み聞かせの日 (P10)	
4	日	<会館イベント> 親子で簡単クッキング vol.2 (P10)	
5	月		可燃
6	火		
7	水		
8	木		



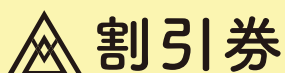
広報

令和4年11月号
No.714

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西栗倉村影石33-1
西栗倉村役場 総務企画課
TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125
印刷 (資) 谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組む岡山県西栗倉村との連携により実現した「森の町内会-間伐に寄与する紙-」を使用しています



黄金泉・元湯

期限 令和5年1月31日



黄金泉・元湯

期限 令和5年1月31日



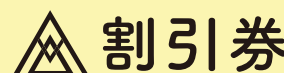
黄金泉・元湯

期限 令和5年1月31日



黄金泉・元湯

期限 令和5年1月31日



黄金泉・元湯

期限 令和5年1月31日